

千代田区政
臨時号

ちよだの声 NEWS

vol.10



みなさんいかがお過ごしでしょうか？

日本の政変の台風の目になったような2017年の千代田区、年明け早々2月5日には区長選、7月2日に都議会議員選挙、10月22日の総選挙と、一年のできごととは思えないくらい、激しく揺れ動いた1年でした。

今年も「ちよだの声」の控室にはたくさんの方がおいでくださって、数々の問題に取り組むことができました。

来年も、時流に流されることなく、この先の10年をみすえて、無駄な公共工事にはストップを、区民の身近な暮らしをしっかりと支援できる区政となるよう全力を尽くしてまいります。

今議会の 主な議案

1 代官町通り歩道拡幅工事請負契約 予定価格 約14億円(平成31年完了予定)

一言メモ 千代田区の道路工事としては破格の契約金額です。議会で詳細を確認します！

2 お茶の水橋橋梁補修工事請負契約 予定価格 約30億円(平成31年度完了予定)

一言メモ 区は5年毎に行うべき修繕計画を示さないままの提案となっています。

3 麹町仮住宅新築工事請負契約 予定価格 約15億円(平成31年9月完了予定)

一言メモ 千代田区は、平成33年までの5年間で基金(積立金)現残高1,000億円の半分500億円を使うと宣言している。その中でもっとも大きな公共事業になるのが、四番町公共施設の整備、四番町保育園・児童館の新設整備を名目に隣地の四番町図書館も合築して建てかえるという計画です。この麹町仮住宅は、四番町の二つの公共施設に合築された住宅の方たちを一時的に(約6年間)転居していただくために53戸12階建ての住宅を建てるというものです。図書館側はまだ築30年で使用可能な上に、居住者も過半数以上がその乱暴さに異議を唱えています。

あの計画は今？！

1 お茶の水小学校建て替え計画

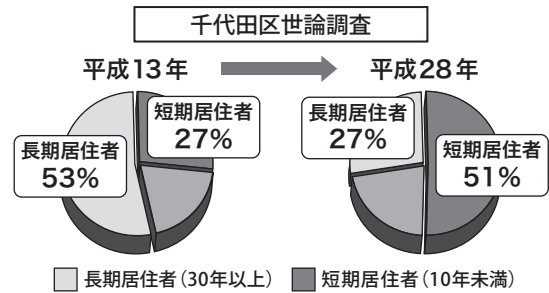
みなさまのおかげで現在地での基本設計が現在進行中。完成予定はH34年6月

2 街路樹と明大通り

明大通りは今年10月に街路樹33本撤去。地域の声の力で住民参画の樹種の選定がこれから行なわれる。

3 外神田1丁目計画(万世橋出張所)

約32億円をかけて工事着工。隣地国道事務所の移転が無くなった為3フロアの利用方法を今後検討予定平成31年1月開設予定



2001年2月石川区長就任時
〔住民基本台帳〕 2001年 39,340人 2016年 58,576人

長期に住み続けたいという人が常に8割を超えている千代田区(世論調査結果)。人口増加ばかりを重視する傾向の中で、10年以内の短期居住者が半数以上、一方で長期居住者は3割以下の少数に15年で逆転しました(多くは住み続けられなかった)。もっと一人一人に寄り添う千代田区にパラダイムシフトしないと、文化の継承も安心安全もひいては皇居周辺の景観も守れないと「ちよだの声」は考えます。

もっといろいろな事がありますが、詳細は別途「ちよだの声」HPをご覧ください。

〒102-8688
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所7階 ちよだの声
TEL.03-3264-2111(代表) FAX.03-3237-9805
千代田区議会議員 小林たかや 小枝すみ子

メールでの配信ご希望の方はメールください。
✉ office@chiyoda-no-koe.net

